

網羅的遺伝子発現解析によるバイオマーカー および標的遺伝子探索 ～基礎研究から非臨床研究への橋渡し～

日時：2025年 **8月28日** (木) 16:00～17:00

会場：オンライン（Zoomウェビナー）

参加費：無料

ご参加には事前登録が必要です。（登録締切：2025年8月28日正午）
ご登録は下記のURLまたは右記QRコードよりお願いいたします。

https://amelieff.jp/news/250828_bps/



次世代シーケンサーを用いたRNA-seq解析により、病態や患者層を対象とした遺伝子発現スクリーニングを網羅的に行い、各群の遺伝子発現プロファイルを明らかにすることができます。アメリエフが持つバイオインフォマティクス技術を用いて遺伝子発現を詳細に解析することで、病態に特異的な遺伝子候補やバイオマーカーの絞り込みを行います。さらに、絞り込まれた候補遺伝子群に対して、豊富な経験と幅広い技術を保有する受託解析会社であるユーロフィンジェネティックラボが、関連するバイオマーカーの測定を通じた探索・評価を行います。

本セミナーでは、公開データを例に多検体・多グループの遺伝子発現解析を行い、病態に関連する遺伝子候補を選定するバイオインフォマティクス解析手順を紹介します。また、その後の遺伝子発現およびバイオマーカー検査についてご紹介します。

プログラム

16:00 ～16:05 開会のご挨拶

16:05 ～16:30 NGSを用いた網羅的遺伝子発現解析による標的遺伝子探索手法の紹介

アメリエフ株式会社 代表取締役社長 山口 昌雄

RNA-seq などの網羅的遺伝子発現解析では、膨大なデータの中から少数の重要遺伝子を見つけ出すことが重要です。本講演では、ワクチンの有効性に関する RNA-seq 公開データを基に、群間比較解析やパスウェイエンリッチメント解析などによる信頼度の高い重要遺伝子の選定方法をご紹介します。

16:30 ～16:50 NGS解析後の目的に応じたTotal analytical solution

ユーロフィンジェネティックラボ株式会社 学術営業部 小野 彩

病態に特異的な遺伝子やバイオマーカーの候補遺伝子群について、変異や発現解析、翻訳されるタンパク質の血中における定量から、組織上での各種タンパク質の局在および定量といった病理学的解析まで、ジェネティックラボがご提供する解析サービスについてご紹介させていただきます。

16:50 ～17:00 質疑応答（※）、閉会のご挨拶

※質疑応答は前回実施時の内容を録画配信いたします。なお、ご質問をアンケートにお書きいただければ、セミナー後にメールにてご回答いたします。

無料相談会

セミナー終了後には、実際に解析を行っている技術者との無料相談会を実施いたします。

無料相談のご要望が多いため、初めてご相談される方のみの、完全予約制とさせていただきます。
お申込みの際にご希望をご記入ください。